

平成 3 1 年度
 劇場・音楽堂等機能強化推進事業
 (地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業)
 成果報告書

団 体 名	公益財団法人千葉県文化振興財団	
施 設 名	千葉県文化会館	
助 成 対 象 活 動 名	公演事業・人材育成事業	
内定額(総額)	12,409	(千円)
公 演 事 業	1,801	(千円)
人 材 養 成 事 業	10,608	(千円)
普 及 啓 発 事 業	0	(千円)

(2) 平成 3 1 年度実施事業一覧【人材養成事業】

番号	事業名	主な実施日程	概要 (演目、主な出演者、スタッフ等)	入場者・参加者数	
		主な実施会場		目標値	実績値
1	千葉県少年少女オーケストラ 育成事業	平成31年4月4日(木)～ 令和2年3月27日(金)	佐治薫子音楽監督 音楽トレーナー(国内のプロオーケストラに在籍している演奏家) 他	目標値	160
		千葉県文化会館		実績値	160
2	千葉県少年少女オーケストラ とアキラさんの大発見コンサート2019千葉公演	令和元年8月18日(日)	指揮・ピアノ・お話:宮川彬良 ダンス:宮川安利 管弦楽:千葉県少年少女オーケストラ	目標値	1,790
		千葉県文化会館大ホール		実績値	1,636
3	千葉県少年少女オーケストラ 第24回定期演奏会	中止		目標値	1,790
				実績値	—
4	千葉県 こども歌舞伎アカデミー	令和元年7月14日(日)～ 令和2年2月1日(土)	講師:帆之丞、藤波靖子、藤田隆之、七々 扇左恵	目標値	25
		千葉県文化会館		実績値	13
5	こども歌舞伎公演	令和2年2月2日(日)	演目:清元 神田祭、外郎売、口上、身替 座禅、応挙の幽霊	目標値	650
		千葉県文化会館大ホール		実績値	501
6	県民の日記念 第33回若い芽の コンサート	令和元年6月30日(日)	指揮:十束尚宏 管弦楽:千葉交響楽団 ソリスト:吉永優香、横山和美 角野隼斗	目標値	1,790
		千葉県文化会館 大ホール		実績値	1,705
				目標値	
				実績値	
				目標値	
				実績値	
				目標値	
				実績値	
				目標値	
				実績値	
				目標値	
				実績値	

2. 自己評価

(1) 妥当性

自己評価

社会的役割（ミッション）や地域の特性等に基づき、事業が適切に組み立てられ、当初の予定通りに事業が進められていたか。

地域の中核施設としての役割を果たすために、千葉県が策定した「ちば文化振興計画」および総合計画「新輝け！ちば元気プラン」におけるそれぞれの基本目標の実現に向けて設定したミッションに基づき、当財団が持つ文化ネットワークを活用しながら、各事業を適切かつ着実に進めてきたが、新型コロナウイルス感染症の影響により一部の事業については当初の計画どおり実施することができなかった。

公演事業

立体怪談～人間国宝・一龍齋貞水が誘う恐怖の世界～

客席と舞台の距離が近く、演者の息づかいも伝わる「小ホール」という空間で、人間国宝の至高の話芸を廉価でお客様に堪能していただく公演となった。

見る、知る、伝える千葉～創作狂言「里見八犬伝 其ノ参」～

新たな伝統文化の形として、狂言・県内の伝承を親しみながら知っていただく契機となった。

近藤良平・コンドルズ×障がい者ダンスチーム・ハンドルズ 千葉スペシャル公演

障がいを持つ方それぞれの個性を生かしたステージを披露し、障がい者の舞台芸術活動の促進と県民の理解を深めることができた。

人材養成事業

千葉県少年少女オーケストラ育成事業

団員達の技術の向上と世代の違う10歳から20歳までの160名の団員が交流を通して豊かな心を育むことを目的に活動してきたが、新型コロナウイルス感染症の影響により当初予定した練習が中止となり、また1年の活動の集大成となる演奏会も中止となった。ただし、定期演奏会を最後に卒団する予定であった11名の卒団生のために千葉県文化会館大ホールにて卒団式を行うことはできた。

千葉県少年少女オーケストラとアキラさんの大発見コンサート2019千葉公演

子どもから大人まで多くの方に音楽による感動や素晴らしさをあらためて発見してもらい、多くの県民が音楽活動に参加する意欲や興味を持ってもらえる演奏会とすることができた。

千葉県少年少女オーケストラ第24回定期演奏会

新型コロナウイルス感染症の影響により中止となったが、演奏会に向けての準備は着実に実行されていた。

千葉県こども歌舞伎アカデミー/こども歌舞伎公演

小学校1年生から高校3年生までのアカデミー生が、稽古を通して伝統芸能の基本である礼儀作法をはじめ、江戸時代から伝わる日本語の美しさを習得し、その成果として本格的な舞台セットの中で、衣裳、かつらを身に付けた歌舞伎公演を実施できた。

県民の日記念第33回若い芽のコンサート

千葉交響楽団と新進気鋭のソリストの演奏会を無料で開催することで、県民に高い芸術性を提供すると共に、文化芸術に親しむための基盤づくりに繋げるなど県民の文化活動への意欲を高めることができた。

助成に値する文化的、社会的、経済的意義等が継続して認められるか。

千葉県の東部および南部地域の県民は、都内まで近い北西部に比べ、文化事業に接する機会が少ないのが現状。このような地域の方々のニーズ等に応えるために、地域の中核施設である千葉県文化会館においては、様々なジャンルの舞台公演や県民が主役となり参加できる事業そして県民が文化芸術活動を始めるきっかけとなるような取組みを継続的に実施し、多くの方が文化芸術に触れる機会をつくり続ける必要がある。

子どもから高齢者まで、そして障がい者や在留外国人が等しく文化芸術活動に触れられる機会を享受する環境を整える必要があると考え、その理念のもとに当館が設定しているカテゴリーごとに様々な分野の文化芸術事業を継続的に取組んできている。

子どもを対象にした人材養成事業では、豊かな文化芸術教育の充実を図るために、個々の技術力を高め、次代の文化芸術の担い手となるためだけに特化するのではなく、音楽を通して豊かな心を持てるような人間性を身につけていくことや和の総合芸術を学ぶことで、礼儀作法や美しい日本語の響きなどを体験し、豊かな感性や創造性、コミュニケーション能力を育てていくことで社会的にも将来を担う人間となるような取組みを長きに渡り実践している。その取組みにより、多くの県民が文化芸術に触れることができるように裾野を広げていくことで、その頂点に立てるような高い能力を有する専門的人材の確保、育成につなげることができている。

(2) 有効性

自己評価

目標を達成したか。

公演事業においては、様々なジャンルの文化芸術事業の展開を図り、地域の拠点として、県民が集い、県民に感動と希望をもたらすような取組みとすることができた。特に事業ごとに実施している来場者アンケートでは94%の方に満足またはやや満足という回答を得ることができた。また、すべての事業において、子どもから高齢者、障がい者等にかかわらず、事業の鑑賞および事業への参画ができるような環境を整えることができた。

【事業ごとの達成事項】

立体怪談～人間国宝・一龍齋貞水が誘う恐怖の世界～

平日の昼間に比較的余暇のあるシニア世代に舞台芸術の鑑賞機会を提供

見る、知る、伝える千葉～創作狂言「里見八犬伝 其ノ参」～

大学、NPO、一般公募による参加者と当館での協働による創造型事業として実施

近藤良平・コンドルズ×障がい者ダンスチーム・ハンドルズ 千葉スペシャル公演

障がいのある人達の文化芸術活動の成果発表の場の提供と、障がい者の舞台公演を普段見る機会が少ない健全者の人達の障がい者に対する先入観など心理的なバリアの除去

人材養成事業では、未就学児から小学生、中学生、高校生へそして大人からシニア世代へとつなげていくように文化芸術の担い手を養成していくというしくみを継続的に実施することができた。特に、千葉県文化会館を拠点に活動をしている少年少女による文化芸術活動では、事業における一定の評価を受けることができた。

【事業ごとの達成事項】

千葉県少年少女オーケストラ育成事業

・世界に通用する高い演奏技術の習得と音楽による人間形成

・活動拠点の千葉県文化会館以外の会場で演奏会を開催したことで、新たなファンの獲得とその地域の児童生徒のオーケストラ活動への参加意欲の向上

千葉県少年少女オーケストラとアキラさんの大発見コンサート 2019 千葉公演

クラシックコンサートとは一味違う、大人から子どもまでが気軽に楽しめるプログラムとしたことによる新たなファンの獲得

千葉県少年少女オーケストラ第24回定期演奏会

新型コロナウイルス感染症の影響により中止となったが、演奏会に向けての準備を着実に実行していたことによる活動実績

千葉県こども歌舞伎アカデミーノこども歌舞伎公演

稽古を通して歌舞伎技術として、立ち廻り・所作立て・見得・セリフ・化粧・着付けのほか、伝統芸能の基本である礼儀作法を習得

県民の日記念第33回若い芽のコンサート

ほぼ満員の観客を前に、将来有望な若い実演芸術家たちが演奏を披露

「公認文化オリンピックアード」「応援文化オリンピックアード」「beyond2020 プログラム」の認証事業は平成30年度とほぼ同数の事業を認証事業として実施することができ、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の機運醸成に貢献できたと考える。

(3) 効率性

自己評価

アウトプットに対して、事業期間が適切で、当初の計画通りに進んだか。

アウトプットに対して、事業費が適切で、当初の計画通りに進んだか。

公演事業

立体怪談～人間国宝・一龍齋貞水が誘う恐怖の世界～

事業期間および事業費ともに当初の計画通り適切に進めることができたが、目標の集客数にわずかに及ばない結果となった。

見る、知る、伝える千葉 ～創作狂言「里見八犬伝 其ノ参」～

大学での講義および一般公募による参加者のワークショップを計画通りに進めることができたことにより、意図した作品を創り上げることができた。また事業費についても適切に計画通りに進めることができた。

近藤良平・コンドルズ×障がい者ダンスチーム・ハンドルズ 千葉スペシャル公演

埼玉県芸術文化振興財団と連携を図りながら、計画通りに適切に進めることができたが、バリアフリー対応における事業費が契約の関係で減額となったが、本公演に影響はなかった。

人材養成事業

千葉県少年少女オーケストラ育成事業

当初の計画通りに練習および演奏会を実施してきたが、新型コロナウイルス感染症の影響により練習の一部と1公演が中止となったが、活動としての一定の成果は出た。事業費については、練習の中止に伴い当初の計画通りとはいかなかったが主に団員たちへの技術指導料として適切に執行した。

千葉県少年少女オーケストラとアキラさんの大発見コンサート 2019 千葉公演

事業期間および事業費ともに当初の計画通り適切に進めることができ、ほぼ満席の中でコンサートを開催することができた。

千葉県少年少女オーケストラ第24回定期演奏会

新型コロナウイルス感染症の影響により中止となったが、中止の判断前までは事業期間および事業費ともに当初の計画通り適切に進めることができていた。

千葉県こども歌舞伎アカデミー / こども歌舞伎公演

事業期間および事業費ともに当初の計画通り適切に進めることができ、子ども達に本物の歌舞伎を学べる機会を提供することができた。

県民の日記念第33回若い芽のコンサート

事業期間および事業費ともに当初の計画通り適切に進めることができ、応募総数が前年度の2,418名を大きく上回る3,339名の応募を集めることができた。

(4) 創造性

自己評価

地域の文化拠点としての機能を最大限に発揮する優れた事業であった(と認められる)か。

公演事業

立体怪談～人間国宝・一龍齋貞水が誘う恐怖の世界～

千葉県文化会館における貸館事業の状況を考慮した平日昼間の小ホールを活用する事業として、この条件のもとで県民ニーズに応えることができる舞台公演事業を実施できた。

見る、知る、伝える千葉～創作狂言「里見八犬伝 其ノ参」～

狂言師の小笠原匡氏の脚本で、千葉大学の学生による大道具小道具の作成、SNSを使った広報、前回までのあらすじを簡潔にまとめた紙芝居の作成、そして公募による参加者と学生が演者として出演するという手作り・参加型の事業として、当財団に加え、千葉大学とNPO法人フォーエヴァーの3者が運営委員会を組織した体制のもと実施した。

近藤良平・コンドルズ×障がい者ダンスチーム・ハンドルズ 千葉スペシャル公演

これまで必ずしも十分に社会参加できるような環境になかった障がい者等が、文化芸術活動に積極的に参加できる事業として、ハードおよびソフト両面においてその環境を整備しながら実施できた。

人材養成事業

千葉県少年少女オーケストラ育成事業 / 千葉県少年少女オーケストラとアキラさんの大発見コンサート
2019 千葉公演

千葉県少年少女オーケストラは千葉県文化会館を活動および発信の拠点として、音楽監督である佐治薫子氏のもと10歳から20歳までの約160名の子ども達が、世界に通用する高い演奏技術の習得や、豊かな心を持つような人間性を身につけることを目的に、団員自らが実演芸術家として国内外で活躍したり、その成果をそれぞれの地域に波及させたり、また実演芸術家を支え育てていくような人材として、将来の日本の文化芸術の担い手・支援者となることができるよう取り組みやそれらの活動の成果としての演奏会が実施できた。

千葉県こども歌舞伎アカデミー / こども歌舞伎公演

感受性の豊かな子どもの時期に、日本が誇る伝統芸能への興味関心を促し、創造力や感性を養うとともに、和の総合芸術である歌舞伎を学ぶことで、単に歌舞伎の技術的な事柄だけでなく、礼儀作法や江戸時代から伝わる美しい日本語の響きなどを体験する機会を創った。子どもたちには、歌舞伎という素晴らしい伝統芸能を体験してもらい、何かを感じてもらうことで、歌舞伎を将来にわたって保存・承継していくことにつながることを期待できる。

県民の日記念第33回若い芽のコンサート

千葉県唯一のプロオーケストラである千葉交響楽団と連携を図り、千葉県文化会館において3日間におよぶ充実したりハーサルを実施することで、若い実演芸術家が万全の状態の本番の演奏に望めるような環境づくりに努めた。出演者にとってこの経験が今後の活動の大きなステップとなり一流の演奏家として成長していくことが期待できる。また、地元の企業、テレビ局、教育機関によるバックアップ体制が確立されている。

自己評価

地域の実演芸術等の振興など、地域の文化芸術の発展につながっていた（と認められる）か。

千葉県少年少女オーケストラやこども歌舞伎アカデミーにおいては、子どもたちが将来文化芸術の担い手として県内外で活躍する実演芸術家として、あるいは実演芸術家を支え育てていく立場の人材となってもらうために、千葉県文化会館を拠点として多くの子どもたちが活動に参加し、技術力等を高めることができただけでなく、その成果をそれぞれの地域にも波及させていくことができたと考える。

千葉県少年少女オーケストラの団員の中には地域の小学校・中学校・高等学校の管弦楽部・吹奏楽部にも所属し、千葉県少年少女オーケストラの活動において習得した技術や音楽に対する考えなどを還元することが、それぞれの地域の音楽文化の振興につながっていると考える。また、卒団したOB・OGがそれぞれの地域のアマチュアオーケストラに参加をしたり、地域の子どもの指導に当たっているほか、教師となり音楽部の指導者になるなどの地域の音楽文化の振興、向上に貢献していると考えます。

創作狂言公演では、千葉県に伝わる物語を題材にした演目に取り組むことで、参加者、鑑賞者の千葉県に対するアイデンティティの醸成に繋げることができたと考えます。

また、大学（千葉大学・千葉経済大学短期大学部）に職員を講師として派遣し、事業の運営方法などを指導し、実際に1事業を職員とともに創り上げることでアートマネジメント人材の養成に繋げることもできたと考えます。なお、この取り組みが基になり、千葉大学とは「包括的連携協定」を千葉経済大学および千葉経済大学短期大学部とは「相互連携協定」をそれぞれ締結し、これまでの取組みをより一層強化するとともに、新たな地域文化の創造・振興と人材育成を図っていくこととなった。

(5) 持続性

自己評価

事業を通じて組織活動が持続的に発展した(と認められる)か。

事業計画は、「文化振興基本法」や「劇場・音楽堂等の活性化に関する法律」、「同指針」の基本理念を鑑み、千葉県が策定した「ちば文化振興計画」の精神に則るとともに、当財団が策定している経営計画書に定めている基本方針にしたがって策定されている。

事業計画の策定にあたっては、各所属の職員からなる企画専門の委員会を設置し、横断的組織により財団全体で取り組んでいる。委員会において検討された内容については随時経営戦略室のチェックを受けながら全体の事業を創り上げ、その後、経営戦略会議への中間報告、最終報告を経て決定される。

事業は各所属に振り分けられて実施されるが、常に財団全体の取組みとして進捗状況や課題が共有され、支援体制がとられている。また、どの事業においても様々な分野の団体と連携を図りながら実施している。

事業完了後には、各担当部署において「事業実施報告書」を作成。事務局ではこれを受け、「事業評価表」を作成する。

「事業実施報告書」…事業内容、成果、アンケート結果、課題、展望、感想

「事業評価表」………集客状況、事業費状況、1次評価、2次評価、今後の対応

上記のPDCAサイクルのほか、事業によっては文化芸術に造詣が深い専門家や実演芸術家、文化芸術に係る大学関係の有識者が事業内容について7つの視点から評価を行う「公演事業評価」を実施している。

研修や資格取得等を通じて専門性を高めることに加えて、財団運営に係る様々な経験を重ねることで、複数の専門性を持ちつつ、財団経営、会館運営を全体的に俯瞰してコントロールすることができる人材を育成している。

全国公立文化施設協会・千葉県公立文化施設協議会・ちば文化振興ネットワーク協議会といったネットワークを活用して得た様々な情報を委員会へフィードバックしている。また、千葉県芸術文化団体協議会の事務局として、文化団体のサポートをするとともに、文化団体の意見等も企画・運営に反映させている。

全国公立文化施設協会、千葉県公立文化施設協議会、ちば文化振興ネットワーク協議会といったネットワークを活用して得た様々な情報を企画部門の委員会に提供し、参考としている。また、千葉県芸術文化団体協議会の事務局として、文化団体のサポートとともに文化団体の意見や要望も企画・運営に反映させている。

地元の大学と連携協定を結ぶことで、これまでの取組みをより一層強化するとともに、新たな地域文化の創造・振興と人材育成を継続的に行うことができる体制を整えている。

